

令和6年度事業計画書

自 令和6年4月 1日

至 令和7年3月31日

公益財団法人 新田次郎記念会

文学賞事業

[目的・趣旨]

故新田次郎の日本文学に残した功績を広く後世に引き継ぐべく、人材発掘・啓蒙・普及等の活動を行って、我が国文化の発展に寄与するという当公益財団法人の目的に従い、当法人は新田文学の拓いた地平を引き継ぐすぐれた人材を発掘顕彰するために新田次郎文学賞を設けた。昨年まで合計52名の受賞者を送りだしてきている。本年も、事実上材をとったすぐれた文学作品の作者に授与し、受賞者がそれを契機にさらなる文学活動を行ない、わが国文化の発展に寄与することを期待する。

[事業の詳細]

第43回新田次郎文学賞

令和6年4月10日 理事会より委嘱された選考委員により、実行委員会より推薦された候補作品4～5点を対象に、選考委員会を開催、授賞作品1点を決定する。

令和5年5月31日 KKR ホテル東京において、作家や文芸関係者、また報道関係者など約150名を招き、授賞式、授賞祝賀会を開催する。

第44回新田次郎文学賞

令和6年10月 理事会より委嘱された実行委員により実行委員会中間会合開催、その時点までに発表された作品について意見を交換し、新田次郎文学賞の候補作品を選定する準備を行う。

令和7年1月 新聞社学芸部・文化部、文芸雑誌編集部、出版社文芸書出版部、作家、評論家、これまでの新田賞受賞者、財団役員、その他、広く関係者約130名に新田次郎文学賞にふさわしい作品について推薦を求めるアンケートを送付。

令和7年2月 第1回実行委員会開催。上記のアンケートの回答、中間会合での選定作品、各委員の推薦作品などについて検討、協議し、次の選考のために役割分担等を行う。

令和7年3月 第2回（および必要に応じ第3回）実行委員会開催。前回の委員会の討議を踏まえ協議の上、選考委員会に推薦する選考対象候補作品4～5点を決定、選考委員会に報告する。

啓発啓蒙事業

[目的・趣旨]

上記当公益財団法人の目的に従い、当法人は新田次郎の文学的業績を顕彰し、著作ならびにそれに関連する作品の普及事業も行っている。本年も、新田次郎作品の映像化・コミック化・翻訳出版等の利用状況、新田作品の書籍販売状況等について、調査・ヒアリング活動を行い、適切な啓発啓蒙活動を行う。

以上

収支予算書

2024年4月1日から2025年3月31日まで

(単位:円、△印は前年比減)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,000	1,000	0
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	1,000	1,000	0
③ 受取寄附金振替額	6,158,000	6,208,000	△ 50,000
④ 雑収益	-	-	-
経常収益計	6,160,000	6,210,000	△ 50,000
(2) 経常費用			
① 文学賞事業費			
賞金費	1,040,000	1,040,000	0
授賞式会場費	1,000,000	1,000,000	0
選考謝金	1,200,000	1,200,000	0
委員手当	1,050,000	1,050,000	0
給与	210,000	210,000	0
会議費	200,000	200,000	0
図書購入費	100,000	100,000	0
印刷製本費	100,000	100,000	0
旅費交通費	300,000	300,000	0
通信運搬費	50,000	50,000	0
消耗品費	20,000	20,000	0
雑費	50,000	50,000	0
② 啓発事業費			
謝金	-	-	-
旅費交通費	50,000	50,000	0
通信運搬費	50,000	50,000	0
③ 管理費			
会議費	50,000	50,000	0
給与	90,000	90,000	0
事務委託費	150,000	200,000	△ 50,000
旅費交通費	50,000	50,000	0
通信運搬費	50,000	50,000	0

科 目	当年度	前年度	増 減
消耗品費	30,000	30,000	0
印刷製本費	10,000	10,000	0
登記登録料	60,000	60,000	0
諸会費	150,000	150,000	0
慶弔費	50,000	50,000	0
雑費	50,000	50,000	0
経常費用計	6,160,000	6,210,000	△ 50,000
当期経常増減計	0	0	0
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
	-	-	-
経常外収益計	-	-	-
(2) 経常外費用			
	-	-	-
経常外費用計	-	-	-
当期経常外増減額	-	-	-
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	879,000	1,120,000	△ 241,000
一般正味財産期末残高	879,000	1,120,000	△ 241,000
II 指定正味財産増減の部			
著作権収入	1,500,000	1,700,000	△ 200,000
一般正味財産への振替額	△ 6,158,000	△ 6,208,000	50,000
当期指定正味財産増減額	△ 4,658,000	△ 4,508,000	△ 150,000
指定正味財産期首残高	128,488,000	132,650,000	△ 4,162,000
指定正味財産期末残高	123,830,000	128,142,000	△ 4,312,000
III 正味財産期末残高	124,709,000	129,262,000	△ 4,553,000